

平成24年度福岡県
クリーニング師試験問題
(筆 記)

平成24年9月3日

指示があるまで開いてはいけません

【受験上の注意】

- 1 実技試験が終了するまでは、携帯電話の使用は禁止します。電源を切って配布した封筒の中に入れ、封筒は、カバンにしまうか、または、カバンがない場合は机の上に置いてください。
- 2 机の上には、「受験票」、「筆記用具」、「時計」以外のものを置いてはいけません。
- 3 試験時間は、13時から14時15分までの1時間15分です。
- 4 試験開始後30分間は退室できません。30分経過してから退室するときは、手をあげて係員に知らせ、答案用紙が回収された後に許可を得て退出してください。
- 5 試験問題用紙は持ち帰って構いません。

衛生法規に関する知識

問1 クリーニング業法第1条に規定する目的について、()に当てはまる最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

この法律は、クリーニング業に対して、(①)等の見地から必要な(②)及び(③)を行い、もってその経営を(④)に適合させるとともに、(⑤)を図ることを目的とする。

【語群】

ア：公衆衛生 イ：指導 ウ：規制 エ：クリーニング業の健全な発展 オ：助言
カ：消費者保護 キ：取締り ク：利用者の利益の擁護 ケ：公共の福祉 コ：環境の保全

問2 クリーニング師の免許証の訂正及び再交付の申請に関する記述について、()に当てはまる最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- a クリーニング師は、その(①)又は氏名を変更したときは、(②)以内に、免許証の訂正の申請を免許を与えた(③)にしなければならない。
- b 免許証を紛失したときは、(④)以内に、再交付の申請をしなければならない。
- c 免許証の再交付を申請した後、紛失した免許証を発見したときは、(⑤)以内に提出をしなければならない。

【語群】

- ①(ア：本籍 イ：住所 ウ：業務を行う場所)
- ②(ア：5日 イ：10日 ウ：1月)
- ③(ア：厚生労働大臣 イ：都道府県知事 ウ：市町村長)
- ④(ア：5日 イ：10日 ウ：1月)
- ⑤(ア：5日 イ：10日 ウ：1月)

問3 次のクリーニング業法に関する記述について、()に当てはまる最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア クリーニング師の免許は、(①)が実施するクリーニング師試験に合格した者に与える。
- イ クリーニング所とは、洗たく物の (②) 又は受取及び引渡しのための営業者の施設をいう。
- ウ 営業者は、クリーニング所（洗たく物の受取及び引渡のみを行うものを除く。）ごとに、(③) 以上のクリーニング師を置かなければならない。
- エ クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、厚生労働省令で定めるところにより、(④) が指定したクリーニング師の資質の向上を図るための研修を (⑤)。

【語群】

- ①| ア：厚生労働大臣 イ：都道府県知事 ウ：市町村長 |
- ②| ア：処理 イ：配達 ウ：保管 |
- ③| ア：1人 イ：2人 ウ：3人 |
- ④| ア：厚生労働大臣 イ：都道府県知事 ウ：市町村長 |
- ⑤| ア：受けるよう努めなければならない イ：受けなければならない
ウ：受けることができる |

問4 次は、「クリーニング業法施行規則」第1条の2の苦情の申出先の明示に関する条文であるが、()に当てはまる最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

「クリーニング所においては、苦情の申出先となるクリーニング所の (①) を店頭に掲示しておくとともに、(②) をしようとする際に、(③) を記載した書面を配布する。」

「クリーニング所を開設しないで洗たく物の受取及び引渡しをすることを営業としようとする車両を用いた店舗においては、苦情の申出先となるクリーニング所又は (④) の名称、クリーニング所の (⑤) を記載した書面を配布する。」

【語群】

- ①| ア：名称、所在地及び電話番号 イ：名称及び電話番号 ウ：名称 |
- ②| ア：洗たく物の受取及び引渡し イ：洗たく物の引渡し ウ：洗たく物の受取 |
- ③| ア：名称 イ：電話番号 ウ：当該掲示事項 |
- ④| ア：営業者 イ：車両 ウ：無店舗取次店 |
- ⑤| ア：所在地又は車両の保管場所並びに電話番号 イ：所在地及び電話番号
ウ：電話番号 |

公衆衛生に関する知識

問1 次の文は、我が国の衛生行政に関する記述である。文中の（　　）に当てはまる最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- a 衛生行政とは、「健康で（①）な生活」を実現するため、国、（②）などが公の責任によって行う諸活動である。
- b 一般国民の公衆衛生に関する行政を担当している国の行政機関は（③）であり、都道府県や政令市などにおいては保健所がその窓口を担っている。
- c 保健所は、疾病の予防、健康増進、環境衛生など、（④）活動の中心的機関として、地域住民の生活と健康に極めて重要な役割をもっている。
- d 保健所業務における（⑤）業務とは、クリーニング所、理・美容所、公衆浴場、旅館などの各営業施設に対し、主に監視、指導、取り締まりなどを行うことである。

【語群】

- ① { ア：経済的 イ：社会的 ウ：文化的 }
- ② { ア：業界団体 イ：地方公共団体 ウ：市民団体 }
- ③ { ア：厚生労働省 イ：文部科学省 ウ：環境省 }
- ④ { ア：労働衛生 イ：公衆衛生 ウ：地域安全 }
- ⑤ { ア：健康衛生 イ：食品衛生 ウ：環境衛生 }

問2 次の文は、水と健康に関する記述である。文中の（　　）に当てはまる最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- a 人の身体は、体重の（①）以上が水によって占められている。
- b 体内における水の働きは、消化・吸収、（②）の運搬と利用、老廃物の排出などに関係しており、大切な生理作用を営む。
- c 水が体外に排出されるのは、主に、呼気、汗、だ液、（③）、ふん便等により排出される。
- d 成人男性の平常時における1日あたりの水の排出量は、約（④）mlと言われている。
- e 人が日常生活で利用する水は、炊事、調理、入浴、洗たく、水洗便所をはじめ、消防、プール、噴水、工業用水など様々であり、都市により異なるが、1日あたりの一人の需要量は（⑤）l程度と言われている。

【語群】

- ① { ア：3分の2 イ：2分の1 ウ：3分の1 }
- ② { ア：酸素 イ：栄養分 ウ：血液 }
- ③ { ア：鼻汁 イ：涙 ウ：尿 }
- ④ { ア：1,000 イ：3,000 ウ：5,000 }
- ⑤ { ア：100 イ：300 ウ：500 }

問3 次の文は、生活習慣病に関する記述である。文中の（ ）に当てはまる最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- a 食生活や運動などの生活習慣と疾病との関係について、喫煙と（①）や心臓病、動物性脂肪の（②）と大腸がん、（③）と糖尿病などの関係が明らかになってきた。
- b 健康増進法は、生活習慣病を防ぐため、食生活や運動、喫煙、（④）などの生活習慣の改善を通じた健康増進の概念を取り入れている。
- c 高血圧は、それ自体ではほとんど自覚症状がなく、（⑤）を測定することによって分かり、指導を受けることで、はじめて治療に結びつくことが多い。

【語群】

- ① { ア：骨折 イ：肺がん ウ：水虫 }
- ② { ア：摂取不足 イ：適正摂取 ウ：過剰摂取 }
- ③ { ア：肥満 イ：外傷 ウ：火傷 } .
- ④ { ア：飲酒 イ：趣味 ウ：労働 }
- ⑤ { ア：体脂肪 イ：血圧 ウ：体重 }

問4 次の文は、大気汚染防止法に関する記述である。文中の（ ）に当てはまる最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- a この法律は、「工場、（①）から発生するばい煙の排出などを規制することにより、大気の汚染に関し、国民の（②）を保護するとともに、生活環境を保全すること」などを目的としている。
- b この法律では、工場などの固定発生源から排出される（③）について、物質の種類ごと、排出施設の種類・規模ごとに、（④）等が定められている。
- c この法律では、低濃度であっても長期的な摂取により（⑤）が生ずるおそれのある物質を有害大気汚染物質としている。

【語群】

- ① { ア：自然界 イ：一般家庭 ウ：事業場 }
- ② { ア：財産 イ：健康 ウ：生命 }
- ③ { ア：大気汚染物質 イ：大気排出物質 ウ：大気汚濁物質 }
- ④ { ア：排出制限 イ：排出抑制 ウ：排出基準 }
- ⑤ { ア：環境影響 イ：健康影響 ウ：生活困難 }

洗たく物の処理に関する知識

問1 次の文は、繊維素材、繊維加工及び品質表示についての記述である。文中の（ ）に当てはまる最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- a ナイロン、ポリエステルやアクリル等の疎水性の合成繊維は、摩擦によって（①）し、ほこりを吸引したり、障害を起こす。
- b 化学繊維のうち、レーヨンは再生繊維であり、アセテートは植物性原料に酢酸を結合させた（②）である。
- c 繊維製品の取り扱い記号として日本工業規格（JIS）でさまざまな記号が定められているが、国際規格（ISO）への統一化が予定されている。はJIS記号で日陰の平干しを示しており、ISO記号では（③）が該当する。
- d 直接染料は主に綿等のセルロース繊維に適用され、酸性染料や塩基性染料は主に羊毛等たんぱく繊維に適用される。また、（④）はポリエステルやナイロン等の合成繊維に適用される。
- e 織物は、平織、斜文織及び（⑤）の3原組織のいずれかで構成されている。この中で（⑤）は、縦糸か横糸のどちらかが表面に長く浮かんだ組織で、手ざわりが柔らかく、なめらかで光沢があり、高級織物によく見られる組織である。

【語群】

- ① { ア : 帯電 イ : 収縮 ウ : フィブリル化 }
- ② { ア : 合成繊維 イ : 半合成繊維 ウ : 再生繊維 }
- ③ { ア :  イ :  ウ :  }
- ④ { ア : 分散染料 イ : 硫化染料 ウ : 反応染料 }
- ⑤ { ア : 綾織 イ : パイル織 ウ : 朱子織 }

問2 次の文はドライクリーニングについての記述である。文中の（ ）に当てはまる最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

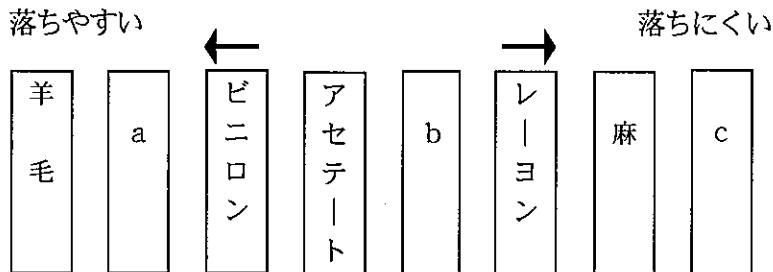
- a ドライクリーニング対象製品のおもな汚れの構成成分は、「不溶性」が65%、「油性」が25%、「水溶性」が10%である。したがって、ドライクリーニングにおいても水溶性汚れを十分除くことが重要であり、溶剤中で水を安全に使用する目的で開発された方法が（①）である。また、この方法において、添加されるドライ洗剤の濃度は（②）を用いるのが普通である。
- b ドライクリーニングに用いるドライ溶剤は、カウリブタノール（KB）値が大きいほど（・③）。
- c （④）は、油脂溶解性が大きく引火性がないので、欧米ではドライ機の大半に用いられているが、他のドライ溶剤に比べ毒性が高い。
- d 洗浄により汚れた溶剤を、清浄なドライ溶剤に再生する方法として適しないものは（⑤）である。

【語群】

- ① { ア : 酸-アルカリシステム イ : チャージシステム ウ : ウエットクリーニング }
- ② { ア : 0.5~1% イ : 1.5~2% ウ : 2.5~3% }
- ③ { ア : 安全性が高い イ : 蒸発しやすい ウ : 油溶性汚れを除去しやすい }
- ④ { ア : 石油系溶剤 イ : フロン113 ウ : テトラクロロエチレン }
- ⑤ { ア : 漂白 イ : フィルター循環 ウ : 蒸留 }

問3 次の文は、洗たくにおける基本的知識についての記述である。文中の（ ）に当てはまる最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- a ランドリー用洗剤のミセル臨界濃度は0.05%であるが、実際はそれよりも高い（①）の濃度で使用される。
- b 界面活性剤は、イオン性で分類すると、カチオン系とアニオン系、非イオン系の3種類に分類される。カチオン系界面活性剤とアニオン系界面活性剤を併用した場合、その効果は（②）。
- c ナイロンに使用可能な漂白剤のなかで、還元漂白剤である（③）は、漂白効果が大である。
- d ランドリー用助剤の（④）は、汚れの酸性の中和作用、硬水の軟化作用及び洗浄液のアルカリ性を保つ緩衝作用などの総合効果がある。
- e 下図は、汚れの落ちやすい順を表した図である。適当な順序は（⑤）である。



【語群】

- ① { ア: 0.1% イ: 0.3% ウ: 1.0% }
- ② { ア: 減殺される イ: 変わらない ウ: 相乗される }
- ③ { ア: 次亜塩素酸ナトリウム イ: メタケイ酸ナトリウム ウ: 酸性亜硫酸ナトリウム }
- ④ { ア: 次亜塩素酸ナトリウム イ: メタケイ酸ナトリウム ウ: 酸性亜硫酸ナトリウム }
- ⑤ { ア: a一絹、b一綿、c一ナイロン イ: a一綿、b一ナイロン、c一絹、
ウ: a一ナイロン、b一綿、c一絹 }

問4 次の文は、シミ抜き、仕上げ法についての記述である。文中の（ ）に当てはまる最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- a 絹和服の洗浄は、近年は（①）が原則である
- b 単に物理的に付着している汚れに対して、多量の洗剤を使わず効率よくシミを浮かす方法として、キャビティション（空洞現象）を利用した（②）による方法がある。
- c 毛皮の毛のクリーニングには、（③）に毛皮用艶出し剤、帯電防止剤等を含む溶液をしみ込ませ、パウダー洗浄する。
- d シミ抜き装置には、超音波シミ抜き機、圧縮スプレーシミ抜き機、（④）等がある。
- e 新しい機械油のシミ抜きは、石油系ドライ洗剤、（⑤）、キシレン及び石油系溶剤を混合したシミ抜き剤を用いて、ブラシでたたく操作を繰り返す。

【語群】

- ① { ア: 合成洗剤によるドライクリーニング イ: 石油系溶剤によるブラシ洗い
ウ: ワッシャー洗いと軽いすすぎ }
- ② { ア: ボディプレス機 イ: ブラックライト ウ: 超音波シミ抜き機 }
- ③ { ア: 研磨材 イ: ガラス玉 ウ: おがくず }
- ④ { ア: コンプレッサー イ: キューピクル ウ: スチームスポットー }
- ⑤ { ア: オレイン酸 イ: マレイン酸 ウ: 次亜塩素酸ナトリウム }

洗たく物の処理に関する技能

問1 繊維の鑑別

(別紙A) の5つの布(①~⑤)を外観や手ざわりから鑑別して、下記の「繊維の種類」の中から該当するものを1つだけ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

【繊維の種類】

ア：麻	イ：羊毛	ウ：ポリエステル	エ：綿
オ：キュプラ	カ：レーヨン	キ：絹	ク：アクリル

問2 シミの鑑別とシミ抜き剤

(別紙B) の5つのシミを外観から鑑別し、下記の「シミの種類」の中から該当するものを一つだけ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

また、それぞれのシミについて最も適当なシミ抜き剤を下記の「シミ抜き剤」の中から一つだけ選び、その記号をシミ抜き剤の解答欄に記入しなさい。ただし、シミ抜き剤は重複して選ばないこと。

【シミの種類】

①口紅	②黒インク	③鉄さび	④しょう油
⑤血液	⑥マニキュア	⑦青インク	⑧チューアイナガム

【シミ抜き剤】

ア	高級アルコール系洗剤溶液及び後処理、または良質のプロテアーゼ水溶液
イ	シュウ酸1~2%溶液、またはフッ化水素10%溶液
ウ	ぬるま湯・洗剤液、または高級アルコール系洗剤溶液及び酸化漂白剤
エ	石油系溶剤及びシミ抜き剤
オ	次亜塩素酸ナトリウム2%処理後、チオ硫酸ナトリウム1~2%
カ	酢酸エチル・酢酸アミル・二硫化炭素の混合物
キ	石油系ドライ洗剤・石油系溶剤・モノクロロベンゼンを主とした混合物
ク	水で希釈したロート油及び水溶性の後処理
ケ	ロート油及び事務用糊
コ	シンナー、または酢酸アミル

平成24年度福岡県 クリーニング師試験
解答用紙（筆記）

受験番号	
氏名	解答

衛生法規に関する知識

問1					問2				
①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
ア	イ	キ	ケ	ク	ア	イ	イ	ウ	ア

問3					問4				
①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
イ	ア	ア	イ	イ	ア	ア	ウ	ウ	ア

公衆衛生に関する知識

問1					問2				
①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
ウ	イ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	イ	イ

問3					問4				
①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
イ	ウ	ア	ア	イ	ウ	イ	ア	ウ	イ

洗たく物の処理に関する知識

問1					問2				
①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
ア	イ	ア	ア	ウ	イ	ア	ウ	ウ	ア

問3					問4				
①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
イ	ア	ウ	イ	ウ	イ	ウ	ウ	ウ	ア

平成24年度福岡県 クリーニング師試験
解答用紙(実技)

受験番号	
氏名	解答

洗たく物の処理に関する技能

問1	(別紙A)				
	①	②	③	④	⑤
繊維の種類	イ	工	ウ	キ	オ

問2	(別紙B)				
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
シミの種類	①	②	④	③	⑥
シミ抜き剤	キ	ケ	ウ	イ	コ